

日本伝熱学会関西支部伝熱技術フォーラム平成28年度第4回例会  
日本機械学会関西支部 エネルギー技術懇話会 共同開催

「JR西日本網干総合車両所見学会と鉄道における  
エネルギーに関する講演会」の報告

日時： 平成29年3月28日(金) 13:30～17:30

会場： JR西日本 網干総合車両所

(〒671-1534 兵庫県揖保郡太子町福地光正寺622)

伝熱学会関西支部伝熱技術フォーラムの平成28年度第4回例会をJR西日本網干総合車両所にて開催し、車両所内の見学と1件の講演の講演会を開催致しました。網干総合車両所はJR西日本における最大の車両基地であり、同社の全車両の39%(1810両)を管理しています。見学会では、車両所の歴史や規模、整備の概要等に関する説明を受けた後、空調機器・台車・パンタグラフ等の車体への取り付け・取り外し作業や取り外した部品の点検・修繕作業、90日ごとに行われる車体点検作業、旧型車体の抜本的な補修作業等の現場見学を行いました。多数の車両をスケジュール通りに整備するため、非常にシステマティックに作業がおこなわれているのが印象的でした。

また、講演会では、日鉄住金テクノロジーの田坂誠均氏から「時刻表とエネルギー —蒸気機関車と鉄道のよもやま話—」と題して、時刻表から車両のエネルギー消費を推算する試みや蒸気機関車の機構や性能、発達史などについて解説頂きました。個人的に収集されている各種の資料や博物館等での実物調査に基づいて、独自の解釈を交えた数々の興味深いお話を聞くことができました。

年度末の時期ではありましたが、見学会・講演会には26名の方にご参加頂き、大変盛会となりました。また、終了後の意見交換会にも12名の方にご参加頂き、引き続き講師を交えて活発な議論が行われました。



田坂講師



集合写真